

「基礎的ITセミナー」

主催:ポリテクセンター静岡

受講料:各コース2,160円(税込) 定員各15名

※受講者は申し込みの先着順で決定します。

※受講申し込み後に当センターから事業所あて受講料の請求書を送付いたします。

視覚効果を活用するプレゼンテーション技法

社内会議や取引先での
プレゼンに必須スキル

開催日時
令和元年9月5日(木)
9:30~16:30

開催場所 ポリテクセンター
静岡(P無料)

●コースのねらい

プレゼンテーションソフトを活用し、プレゼン資料の作成方法及びプレゼンテーション技法を習得する。(スライドの作成、図表の活用、説得型会話技法、会議技法、発表方法、演習等)

●対象者(推奨)

プレゼンテーションソフトを使った効果的なプレゼンテーション技法、伝わりやすい資料の作り方を学びたい方。

「基本項目」	「主な内容」	講師 時間数 (H)
1 プレゼンテーション ツールの活用	<ul style="list-style-type: none">●プレゼンテーションソフトの概要、特徴等 プレゼンテーションで使用するソフトの概要と様々な状況下における活用法。●スライドの作成 プレゼンテーションする際のスライドの作成方法(ページネーションを含む)。●図表の活用 目的・メッセージにより、どのような図表をどのように活用するか。●ビジュアル化技法 ビジュアル化技法(スライド内の構図やフォントの大きさや配色、アニメーションの設定方法等)。	2.5
2 プレゼンテーション 技法	<ul style="list-style-type: none">●説得型会話技法 説得する上でのフレームワーク(共通目的・コミュニケーション・モチベーション)を踏まえたプレゼンテーション技法。●会議技法 会議を成功させるフレームワーク(目的・主体・対象者・役割分担・場所・制限時間・事後課題等)を踏まえたプレゼンテーション技法。●発表方法 発表のプレゼンテーション技法(メッセージ・シナリオライティング・デリバリー)。●プレゼンテーション演習 講師が提示するテーマについてプレゼンテーションを実施するワークに取り組み、実際にプレゼンテーションを実施。	3.5

情報漏えいの原因と対策

企業の信頼を維持する
ために

開催日時
令和元年9月9日(月)
13:30~16:30

開催場所 ポリテクセンター
静岡(P無料)

●コースのねらい

情報漏えいが発生する原因と漏えいを防止するために必要となる対策を理解する。

●対象者(推奨)

企業で働く全ての方対象。

「基本項目」	「主な内容」	講師 時間数 (H)
1 情報漏洩の原因	<ul style="list-style-type: none">●情報漏えいのプロセス 事例に基づく情報漏えいに関するプロセス。●情報漏えいの原因(事故、紛失、故意、技術的) 情報漏えいとは何故起こるのか。 ✓不正ログインによるなりすまし 不正ログインによるなりすまし(例. アカウントやパスワードの漏えい等)が発生する原因。 ✓管理者権限の不正使用 管理者権限の不正使用(例. 内部不正・情報漏えい等)が発生する原因。 ✓不正アクセス 不正アクセスが発生する原因。 ✓ウイルス等	1.5
2 情報漏洩の対策	<ul style="list-style-type: none">●情報漏えいの対策 ✓従業員個人の対策 情報漏えいの事例から見る個人として必要な対策。 ✓組織としての対策 情報漏えいの事例から見る組織での対策(セキュリティポリシーの必要性・管理体制等)。 ✓技術的対策 情報漏えいの事例から見る技術的対策(不正侵入検知・ウイルス対策等)。	1.5

業務に役立つ表計算ソフトの関数の活用

ビジネス必須ツールの徹
底活用法

開催日時
令和元年9月18日(水)
9:30~16:30

開催場所 名古屋大原
静岡校(P無料)

●コースのねらい

表計算ソフトにおいて、業務上使用される頻度の高い関数(論理、検索、情報、統計、算術・文字列操作関数等)を中心に活用方法を習得する。

●対象者(推奨)

仕事に役立つ様々な関数や機能の活用方法を学びたい方
(表計算ソフトを使用したことのある初級~中級者推奨)

「基本項目」	「主な内容」	講師 時間数 (H)
1 関数の応用	<ul style="list-style-type: none">●様々な関数(計算方法) EXCELで使える関数の種類や関数の呼び出し手順。(実習内容:リボン上のボタンや関数の挿入ボタンを用いた関数の呼び出し)●関数の活用法 作業の自動化による生産性向上。(実習内容:表計算ソフトで作成した伝票操作)●関数のネスト(入れ子) 関数から関数を呼び出す手順(関数の引数に関数式を使用)。(実習内容:処理の分岐)	2.0
2 関数の実務活用1	<ul style="list-style-type: none">●条件を比較する(論理関数) AND・IF・OR関数(実習内容:成績判定表の作成)●表を検索する(検索関数) VLOOKUP関数・HLOOKUP関数。(実習内容:商品売上表、成績評価表の作成)●エラーが発生した場合(情報関数) ISERROR関数(実習内容:エラー発生時の処理)●条件に一致したデータの集計(統計関数) SUMIF・COUNTIF関数等(実習内容:売り上げ分析資料の作成)	2.0
2 関数の実務活用2	<ul style="list-style-type: none">●四捨五入・切り上げ・切捨て(算術関数) ROUND・ROUNDUP・ROUNDDOWN関数(実習内容:端数処理の扱い)●文字列の取り扱い(文字列操作関数) MID・RIGHT・LEFT関数(実習内容:顧客リストの作成)●大量データの集計(データベース関数) DSUM・DAVERAGE・DMAX・DCOUNT・DCOUNTA関数(実習内容:商品売上一覧表の作成)●その他の関数 時刻・日付関数(実習内容:日数計算)	2.0

(お問い合わせ先)

(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構静岡支部

静岡職業能力開発促進センター(ポリテクセンター静岡)

所在地:静岡市駿河区登呂3-1-35

TEL054-285-7153

基礎的ITセミナー受講申込書

会社名				TEL	
				FAX	
所在地	〒 -				
会社概要 ※該当に○	A 1～29人	B 30～99人	C 100人～299人		
	D 300～499人	E 500人～999人	F 1000人～		
業種 ※該当に○	01 建設業	02 製造業	03 運輸業		
	04 卸売・小売業	05 サービス業	06 その他		
申込担当者	氏名		部署等		連絡先

(コース) 視覚効果を活用するプレゼンテーション技法 (視覚効果活用) コース№K19-22-B12-007
 情報漏えいの原因と対策 (セキュリティ) コース№K19-22-C06-009
 業務に役立つ表計算ソフトの関数の活用 (表計算関数) コース№K19-22-B02-008

No.	ふりがな 受講者氏名	性別	年齢	就業状況 ※該当に○	コース ※受講希望コースに○
1				①正社員 ②非正規 ③その他(自営業等)	視覚効果活用・セキュリティ・表計算関数 (007) (009) (008)
2				①正社員 ②非正規 ③その他(自営業等)	視覚効果活用・セキュリティ・表計算関数 (007) (009) (008)
3				①正社員 ②非正規 ③その他(自営業等)	視覚効果活用・セキュリティ・表計算関数 (007) (009) (008)
4				①正社員 ②非正規 ③その他(自営業等)	視覚効果活用・セキュリティ・表計算関数 (007) (009) (008)

(留意事項)

- ※1 個人での受講はできません。企業(事業主)からの指示による申込みに限ります。
- ※2 応募者多数の場合は先着順とさせていただきます。
- ※3 応募締切時点の応募者が6名を下回る場合は、コースを中止又は延期させていただきますので、予めご了承下さい。
- ※4 コース開始7営業日前を過ぎてからのキャンセルは受講料を全額ご負担いただきます。受講料の返金はいたしかねますので、ご了承下さい。

(当機構の保有個人情報保護方針、利用目的)

- (1) 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第59号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。当機構では、必要な個人情報を、利用目的の範囲内で利用させていただきます。
- (2) ご記入いただいた個人情報は、生産性向上支援訓練の実施に関する事務処理(訓練実施機関への提供、本訓練に関する各種連絡、本訓練終了後のアンケート送付等)及び業務統計に利用させていただきます。

(お申し込み先)

(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構静岡支部
 静岡職業能力開発促進センター(ポリテクセンター静岡)
 (静岡市駿河区登呂3-1-35)

FAX 054-285-7247(お申し込み用FAX番号)